心にグングっと ぐんま わくわく体験 新発見

イベント情報

※「グングっとぐんま公式サイト」（http://gunma-dc.net/）などに掲載されている主なイベントを紹介します。詳しくはお問い合わせください
※内容が変更になることがありますので、お出掛けの際はご確認ください

名称	日程・時間	会場	内容	費用	問い合わせ先
氷上ワカサギ穴釣り	３月31日（土）まで（予定） 午前６時30分～午後４時	赤城大沼 (前橋市富士見町)	凍った湖の上でワカサギ釣りが体験できます。詳しくはお問い合わせください	入漁料＝700円、中学生以下無料 ※別途、道具のレンタル料がかかります	赤城大沼漁業協同組合（青木旅館内） ☎・FAX027-287-8511
チャツボミゴケ公園スノーシューツアー	３月31日（土）まで 午前８時55分集合	集合場所　ＪＲ長野原草津口駅 (長野原町長野原)	チャツボミゴケの群生地を目指してスノーシューの旅を体験します（定員8人　先着順） ※事前申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください	一般＝7,700円、6歳以上12歳未満＝6,700円（昼食代を含む）	中之条町観光協会 ☎0279-75-8814 FAX0279-26-3777
北軽井沢　炎のまつり	２月10日（土） 午後４時から	北軽井沢ふれあい広場 (長野原町北軽井沢)	約４千本のろうそくに火をともしたろうそくアートや、浅間鬼押し太鼓などのアトラクション、打ち上げ花火などが楽しめます	無料	北軽井沢観光協会 ☎0279-84-2047 FAX0279-84-6289
富岡製糸場とまちなか光のおもてなし	２月25日までの金～日曜日 午後４時30分～7時	富岡製糸場、上信電鉄上州富岡駅前 (いずれも富岡市富岡)	富岡製糸場と周辺の街中でライトアップイベントを行います。周辺店舗でおきりこみやワインなども楽しめます	無料	まちづくり富岡 ☎0274-67-0103 FAX0274-67-0104

おたよりコーナー

「新年ぐんまちゃんクイズ」への応募はがき・メールを紹介します

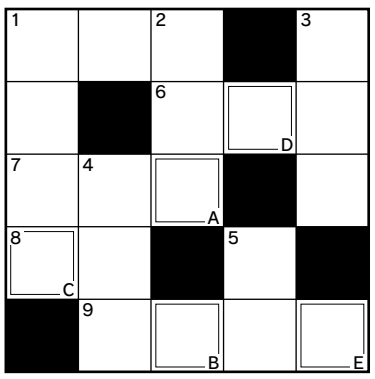
◆知事の新年のあいさつを読んで、群馬は全国や世界に向けてアピールできる要素をたくさん秘めていると感じました。
　また県民への温かい支援が計画されていることに期待しています。
（太田市　73歳）

◆「新年ぐんまちゃんクイズ」に挑戦しました。県が開発したニジマスの名前や、渋川市にある民俗文化財のことなどを初めて知りました。
　群馬で生まれ育ちましたが、まだ知らないことだらけだと痛感しました。これからも、郷土愛を育む楽しい紙面を作ってください。
（高崎市　36歳）

※掲載された人には、ぐんまちゃんのぬいぐるみをプレゼントします

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で「県有施設の無料ご招待券（２枚組み）」などを各５人にプレゼントします



答え：A～Eを順番に並べると？

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ

たてのかぎ

1 転居すること
2 目の外側に当たる方の端。目頭の反対
3 水鳥の羽毛。○○○ジャケット
4 値引きしたり、品物を添えたりすること。またその品物
5 細い竹骨に紙を貼り、糸を付けて風力を使って空に揚げる玩具

よこのかぎ

1 牛・馬・羊・象などが持つ、硬い角質の爪
6 弾丸を発射する火器。火縄○○○
7 水が氷点下の温度で固体の状態になったもの
8 周囲が水で囲まれた小さい陸地
9 夫婦になること。婚姻

応募方法　はがき、Ｅメールまたは「ぐんま電子申請受付システム」。①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名（ふりがな）⑤年齢 ⑥今月のぐんま広報へのご意見・ご感想 ⑦希望の賞品名を書いてください（Ｅメールは件名に「クロスワードパズル２月」と記入してください）

応募先
・はがき　〒371-8570 群馬県庁広報課クロスワードパズル係
・Ｅメール　crossword@pref.gunma.lg.jp
・電子申請　http://www.shinsei.elg-front.jp/gunma/navi/index.html
※スマートフォン（Android５以上およびｉＯＳ５以上）用のＵＲＬは右図から読み取れます

応募期限　２月14日（水）消印有効
※Ｅメール、電子申請は14日送信分まで

賞品　次の中から希望のものを明記してください
近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、日本絹の里、ぐんまフラワーパーク、ぐんま天文台、ぐんま昆虫の森、ぐんまちゃんトートバッグ、ぐんまちゃんグッズ、群馬クレインサンダーズ（今シーズンホームゲーム共通）、群馬交響楽団東京公演（3月18日　すみだトリフォニーホール　東京都墨田区錦糸）

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます

1月号「新年ぐんまちゃんクイズ」の答えは「ハツワライ（初笑い）」でした。
応募総数は1,028通でした。たくさんのご応募・ご意見をありがとうございました。

編集室だより

　取材先の碓氷製糸では、繰糸機により真っ白な繭から、次々と生糸が作られていました。１本の糸は、手で簡単に切れてしまうほどの細い物です。しかし、束ねて括（かつ）にした生糸はずっしりと重く、独特の光沢も分かります。人の手を経て製品が作られていることを実感しました。
　また取材した小学校では、実家で養蚕を手伝っていることを一生懸命説明してくれた男の子や、県内各地の「養蚕の神さま」について調査をしている世界遺産伝道師協会の人たちに会いました。
　こうしたさまざまな人たちの活動を今後も紹介できたらと思います。（万年）

※この広報紙は、毎月第１日曜日に新聞折り込みでお届けしています。県庁県民センター、県行政県税事務所、市役所・町村役場、群馬銀行、東和銀行、農協、フレッセイ、セブン - イレブン、セーブオン、ファミリーマート、とりせん、イオンモール太田、ベイシア、アゼリアモールにも置いてあります
※１部当たりの制作費は約3円です
古紙配合率70%以上、白色度70%程度の再生紙使用